

メットライフ アリコ生命保険

“働く人”の視点でファシリティを検討 仕事と家庭の両立を積極的に支援



ワンフロアにさまざまな部署が集まり、コミュニケーションが円滑に行えるように配慮。オペレーターブースはゆったりして、対面のオペレータと向かい合わない配置となっている

センタープロフィール

- センター名称：メットライフ アリコ長崎ビル(カスタマーサービス部長崎)
- 所在地：長崎県長崎市常盤1-1
- 延床面積：21600 m²
- 設備構成：オペレーションルーム、研修・会議室×2、コーチングルーム×3、休憩室、自動販売機、ATM、託児施設、市民共有スペース(ホール)、コンビニ、ウッドデッキ
- ブース数：OP 約150席、SV 約25席、その他 約15席
※カスタマーサービス部のみ
- 業種・業務：生命保険・保全業務、バックオフィス
- 運用開始時期：2006年2月

受賞コメント

この度はオフィス環境賞に選出いただき、誠にありがとうございました。弊社長崎ビルは、従業員満足度を最大化できるよう配慮されたレイアウトを意識して施工され、今日まで運用されています。従業員満足度の向上は、顧客満足度向上に大きく影響します。引き続き、経営貢献できる職場環境の維持向上に努めて参りたいと考えております。

コクヨ講評

地域に根ざしたセンター構築を目指し、シビックホールや企業内託児施設など、開かれたセンター作りを評価します。執務レイアウトも今回応募企業の中でも特徴的です。



5階に設置された緑化対応された広大なウッドデッキ。長崎港を眺めながらくつろげる

託児所「Kids Club “みづべの森」。終業時間の20時にあわせ20時30分まで開園。病前病後の保育に対応していることから、安心して業務に従事できる



ブレイクアウトルーム。コンビニエンスストアや銀行ATMなども備えつける



市民共有スペース「シビックホール」。地域貢献の一環として設置した市民との交流スペース。子どもの遊戯スペースもあり次世代育成支援にもなっている

